

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営理念

地域社会との共栄のもと、地域の皆さまが快適・安全・安心な暮らしを実感できるスマート社会の実現に貢献する。

連結経常利益
2,567億円

連結自己資本比率
18.3%

DOE（配当率）
2%

2 中長期の経営戦略

1. 事業展開

電気・エネルギー中心の5領域11事業で自律的収益追求。カーボンニュートラル・DXを成長機会としたイノベーションで既存事業強化と新領域拡大に挑戦。

3. 経営基盤

サステナビリティ経営推進とESG中心マテリアリティ解決。CN戦略・DX戦略・人財戦略に重点的に取り組み持続的事業展開の土台構築。

2. 財務基盤

連結経常利益・自己資本比率・ROICを指標とした財務目標で財務基盤を早期回復。利益・投資・成長の好循環を形成し資本コスト超過の企業価値創出。

4. 収益拡大

グリーンビジネス領域でコーポレートPPA・再エネアグリゲーション強化。エネルギー・ソリューション領域で東北・新潟軸に販売拡大とAI新分野開発。

3 対処すべき課題

① 財務基盤の早期回復

- ・連結自己資本比率18.3%程度の水準から早期回復が必要
- ・自然災害等事業リスク対応のための財務基盤強化
- ・有利子負債削減への投資活用

② 経営環境変化への迅速対応

- ・物価上昇による資機材調達コスト上昇への対応
- ・電力卸・小売双方における競争活発化への対応
- ・不確定で変化の大きい事業環境への機動的対応

③ カーボンニュートラルと成長両立

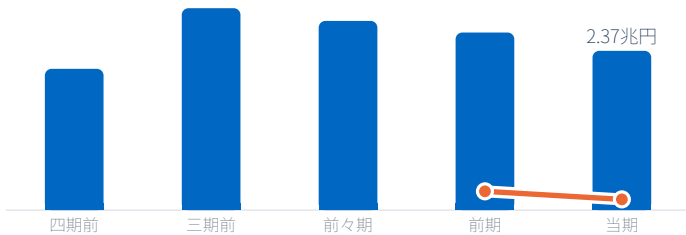
- ・電気事業の役割が大きいCN達成に向けた長期戦略的対応
- ・DX活用によるイノベーション・業務変革の推進
- ・人的資本強化による成長源泉の確保

面接で使えるポイント

- ・女川原子力発電所第2号機の再稼働実績と安定供給への貢献に関する取組。
- ・グリーンビジネス領域でのコーポレートPPA・再エネアグリゲーション拡大による脱炭素社会への貢献。
- ・2025年4月設置の総務・地域共創部門による地域課題解決と「より、そう、ちから。」の実現への挑戦。

証券コード 9506

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
2.37兆円営業利益率
6.8%財務健康度
40点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 56.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収
873万円

電気・ガス業内 11位/28社

平均年齢
44.0歳

電気・ガス業内 7位/28社

平均勤続
19.8年

電気・ガス業内 8位/28社

女性管理職
4.6%

電気・ガス業内 14位/23社

男性育休
103.0%

電気・ガス業内 5位/20社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 東北電力[9506]：コーポレート・ガバナンスに関する報告書

